

# かわむらこどもクリニック NEWS

Volume 4 No 4

3 3 号

平成8年 4月 1日

## 診療報酬改訂を考える

院長

先月号でもお話ししましたが、診療報酬の改訂が行われ、4月1日から窓口料金が変わりました。

小児科では、小児科外来診療料というのが新設され、3歳までのこどもは病院・医院にかかれば、1日につきいくらかと計算されます。つまり診療の内容、治療や検査にかかわらず一定の点数になります。そして厚生省は、原則として小児科外来診療料で算定することを望んでいます。

今回の改訂で初診料その他が見直され、窓口の会計は従来より若干高くなります。従来の方法（出来高制）小児科外来診療料（包括制）を比較してみましょう。別に表に示しますが、初診料は、両者ともほとんど変わりません。しかし再診については、包括制の方がかなり高くなってしまいます。特に薬をもらわない場合は、2倍異常になってしまいます。

包括制を導入しようとする意図は何なのでしょう。小児科は、他の科と比べて点数が低いという、厚生省のお情の部分もあるという話です。内科の老人医療の包括制の目的は、無駄な検査や投薬を押さえて、国の医療費を少しでも減らそうということです。小児科は、内科と比べ検査や薬は少ないので、あまり効果がないかも知れません。しかし再診料が高くなるというのは、病院に何回も来にくくなるというのも事実です。そうなれば、医療費が削減でき、それも厚生省の意図の一つなのでしょう。

先月号では、包括制を導入しようという方向で記事を書きました。その後いろいろの情報を得て検討した結果、今回は導入しないことにしました。その大きな理由は、小児科という特殊性です。他の科であれば、受診してお薬ももらわずに帰るといったことはほとんどありません。しかし小児科では、お母さんたちが心配で連れてきますが、何の異常もなく薬も必要でないことが結構あります。以前から伝えているように、小児科の大きな目的の一つは、お母さんたちの心配、不安の除去です。そんな場合、包括制では料金は高くなってしまいます。戻ってくると知っていて

も、窓口の料金は影響するものです。小児科は、気軽に来れることが大切なのです。それと同じことかもしれませんが、包括制では、治療内容や薬の種類が変わっても金額は変わりません。重い病気のこどもの分を、軽い病気で相談だけで来ることも負担してあげるとい考え方もあります。それは間違いだとは思いますが、商店で品物を1つ買っても、5つ買っても料金は同じということはないはずです。

少しでもお母さんたちの心配や不安をとってあげられ、気軽に来院することが出来るためには、今のところ包括制を導入しないことが賢明と考えました。厚生省は包括制を導入する方向であることは、すでに話しました。いつまで今のままで続けられるかはわかりません。それまでは、基本方針として貫くつもりです。仙台市の乳幼児医療助成制度も、いずれ所得制限がなくなるようです。それまでは、今の方向で努力するつもりです。

この考えを理解して、応援よろしくお願い致します。

	包括制	出来高制
初診（投薬あり）	1,590	1,570
初診（投薬なし）	1,590	1,340
再診（投薬あり）	1,080	680
再診（投薬なし）	1,080	440

この表は、概算なので、2～3歳によって多少金額が変わります。再診で相談だけで薬をもらわないと、包括制では、2倍以上の支払いとなってしまいます。やっぱりおかしいでしょう？

## 新しい事務員さんが入りました

先月後半から、新しい事務員が入りました。従来のスタッフ共々、よろしくお願い致します。

こちらの病院で受付事務をすることになりました三浦です。仕事の面でも人生経験においてもまだ未熟な私ですので、先輩やお母さん達にいろいろ学ぼうと思っています。そして子供さん達の笑顔と明るさを支えに一生懸命頑張りますので、どうぞよろしくお願い致します。

三浦 江理子



## 読者の広場

このところ、皆さんからの投書が少なくなってきました。はたして、少ないのはいいことなのか？悪いことなのか？、今考えています。洋服掛けも希望により購入しました。何かあれば、申し出てください。矢作君が辞めたとき、ネームカードをつけて欲しいとの要望があり、今検討中です。出来れば、写真入りにしたいと思っています。

投書が少ないことは、書きました。インターネットでの質問は、増えてきて大阪や札幌の人からも来ました。負けてはいられません、どんどん投書や要望お願い致します。

話は、変わりますが、小生の診療に対する姿勢（インターネットを含めた患者さんへの情報の提供など）が評価されて、朝日新聞の県内版「朝日ウイル」の一面『元氣印の男たち』で取り上げられることになりました。4月16日号の予定です。写真入りで、一面に大きく出る予定です。乞う、ご期待！！

インターネットだけでなく、コンピューターを利用した、院内掲示システムを作成しています。コンピューターに慣れらうため、待合室に置くことにしました。ゲームはありませんが、絵本などを予定しています。使い方は、受付にお聞きください。壊れても構いませんので、自由に試してみてください。受け入れられるかどうかわかりませんが、お子さんの写真や作品（お父さんお母さんの写真や作品）を掲示したいと思えます。ありましたらお届けください。ひとこと文章を添えてもらえたらありがたいです。雑誌の投書コーナーみたいなのを計画しています。もちろん今までのように、新聞に対する投書や希望もお願いします。

前回の喘息に続き、今月26日に第3回のお母さんの勉強会を開きます。今回は、『子供によく見られる症状とその対処法』という題で、熱・咳や下痢などの症状についての解説と考え方、対処法についてお話ししたいと思います。時間は14：00からを予定していますが、会場はまだ未定です。多数のご参加をお待ちしています。希望の方は受付まで！

## ポリオ予防接種のお知らせ

地区別の接種日を

下に示します。不明の場合は、看護婦にお聞きください。都合の悪い場合は、日付と接種場所の変更が可能です。院長は5月8日（青葉保健所）が、接種担当です。都合のつく方は、8日において下さい。他の区や住所でも、当日予防接種が受けられます。会場で待っています。

### 投与対象者

第1回 平成7年7月1日～12月31日生まれの児

第2回 平成7年11月に1回目の投与を受けた児

その他 投与を延期していた9ヶ月までの児

### 地区別接種日

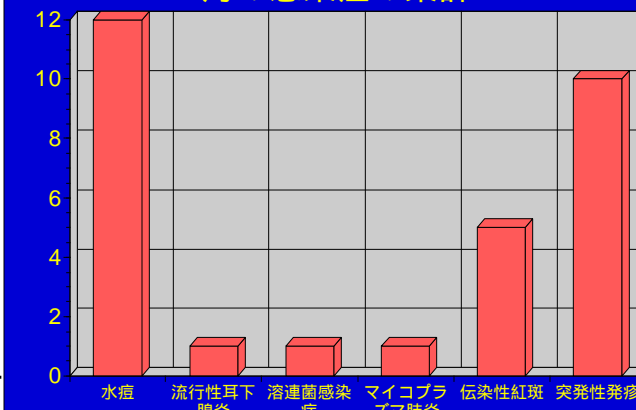
保健所別	実施月日	曜日	実施区域	会場
青葉保健所	4月17日	水	台原	青葉区役所
	18日	木	旭ヶ丘	青葉区役所
	23日	火	上杉	青葉保健所
	5月8日	水	小松島	青葉保健所
	10日	金	北六、東二	青葉保健所
	14日	火	中江	青葉保健所
宮城野保健所	4月24日	水	鶴ヶ谷	鶴ヶ谷市民センター
	25日	木	燕沢、新田	宮城野区役所
	26日	金	幸町、幸町南	宮城野区役所
	5月8日	水	東仙台、栢江	宮城野区役所
	14日	火	原町	宮城野区役所
泉保健所	4月25日	木	黒松	泉区役所
	5月8日	水	南光台	泉区役所



## 診療時間変更のお知らせ

従来から、土曜日は18:00までの診療としていました。スタッフの労働時間や学会の開催のため6月から、16:00までの診療とします。なにとぞ、ご理解の上、ご協力をお願い致します。

## 3月の感染症の集計



3月は、グラフには示しませんでした、ロタウイルスの嘔吐下痢症が流行し、多いときには1日10人ぐらゐの点滴もありました。少し減少した、水痘がまた増加傾向にあります。伝染性紅斑（りんご病）が見られています。後半から、熱と咳の気管支・肺炎が少し増えてきているようです。レントゲンで肺炎と診断しても、ほとんどは外来で大丈夫です。ぜーぜーする子も増え、喘息も気になりました。注意して下さい。

HomepageのURL=<http://www.ifnet.or.jp/kazu.k/>

## 編集後記

診療報酬が変わりました。先月は勉強会やらで週のうち3日は出て歩いていました。新聞、インターネット、いろいろ追いかけています。いつになったら、暇になるのでしょうか。もう少しかな？



目次に戻る

前の号

次の号